



超合金スクラップ垂鉛処理炉

○本社所在地：大阪府大阪市中央区

○事業概要：超合金・レアメタル及びリチウムイオン電池等の回収・リサイクルを行い、粉砕・加工による再生原料の製造・販売

○常時使用する従業員：10名
(2026年8月時点)

○現在の売上高：41億円
(2026年6月期)

○法人番号：4120001194825

○Web：https://www.houwa-metal.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
陳 于旭

限りある資源を、次の価値へ。循環の力で、持続可能な未来をつくる。

タングステンをはじめとする重要資源の海外依存や供給リスクに向き合い、世界の先進的な再生技術を取り入れ、国内で循環できる体制の構築を目指します。
100億企業への成長を通じて、技術・設備・人材への投資を進め、日本のものづくりと持続可能な社会に貢献するとともに、社員の働きがいと成長機会を充実させ、会社と社員が共に成長できる企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年に売上高100億円達成を目指します。レアメタル買取を基盤に、タングステン原料加工、再生原料・製品化へ事業を拡大し、持続的な成長を実現します。



課題

- 事業拡大に必要な工業用地の確保
- 専門人材の採用
- タングステン加工・再資源化を担う技術者の育成
- 工場・設備・先進技術への投資に必要な成長資金の確保

売上高100億円実現に向けた具体的措置

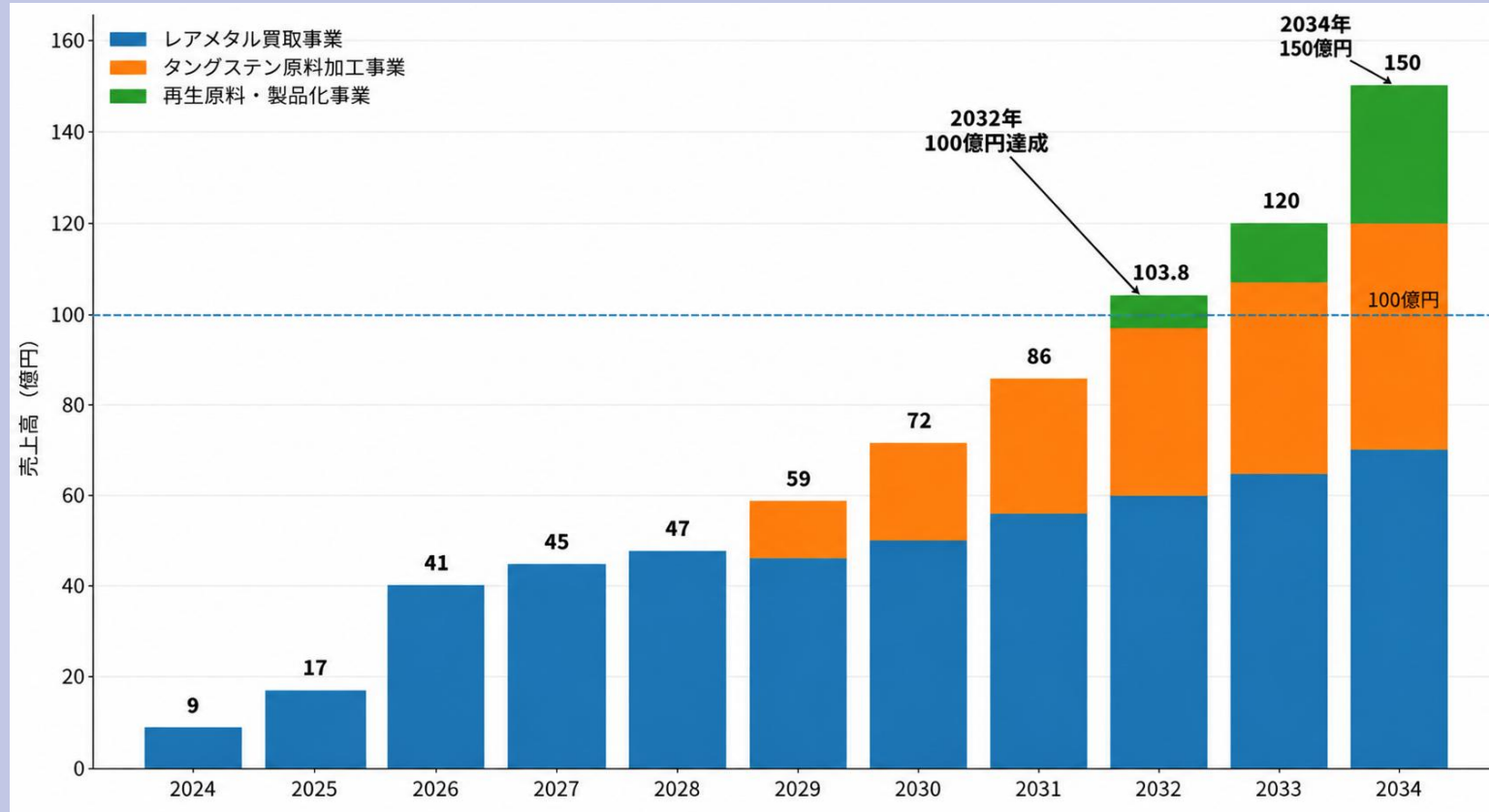
目指す成長手段

工場の拡張と設備投資を進め、AIを活用した管理システムの導入や生産工程の自動化・半自動化により、生産能力と生産性の向上を図ります。また、海外の先進技術を積極的に導入し、タングステン原料加工・再資源化の高度化を進めるとともに、海外市場への事業展開を推進します。

実施体制

- ① 経営陣が中心となり、営業・調達・生産・技術・管理部門が連携し、成長戦略を推進
- ② 専門人材の確保・育成
加工・再資源化を担う技術人材やAI・DX人材の採用・育成を進め、専門性の高い組織を構築
- ③ 国内外パートナーとの連携
- ④ 資金調達体制の強化
金融機関等との連携を強化し、工場拡張や設備投資など成長に必要な資金を安定的に確保

売上高100億円実現に向けた成長イメージ



① ～2028年 | レアメタル買取事業の拡大
レアメタル買取を中心に事業基盤を拡大。安定した原料調達力と販売ネットワークを構築するとともに、工場拡張・設備投資を進め、次の成長に向けた基盤を整備。

② 2029年～ | タングステン原料加工・再生へ新たな設備・技術を導入し、回収したタングステン含有原料を自社で加工・再生する体制を構築。単なる「買取・販売」から「加工・再資源化」へ事業領域を広げ、付加価値の向上を図る。

③ 2032年～ | 再生原料の製品化・循環モデルの構築

再生事業の安定化後は、再生原料の製品化へ展開。

「回収 → 加工 → 再生 → 製品化 → 再び資源として循環」一貫した資源循環モデルの構築を目指す。

- 「買取」から「加工・再生」、そして「製品化」へ。資源循環の高度化により、持続的な成長と高付加価値化を実現します。